

【平成 28 年度上半期 定例分】

市民と市長と気楽にトークでの意見交換についてご紹介します。

市民の方から	市長から
野良猫に餌をやる人がいて、注意しても効果がありません。他市であるような条例を制定して規制できないでしょうか？	この問題については、広報やないで毎年注意喚起をしています。条例制定というよりも、地域住民の意識を高めることが重要です。平郡地区では地域をあげて取り組みをされた事例があります。 ※後日、平成 24 年度に平郡地区で実施された餌をやらない運動について情報提供をしました。
大島図書館では読書通帳を作って、子どもたちが本に親しむ動機づけをしています。柳井図書館でも実施してはいかがでしょうか？	やる気や満足感を高めることにつながり、たいへん良い取り組みだと思います。 ※トークでの意見を受けて、7/20 より柳井図書館でも新たに実施することになりました。
災害発生時、自力での避難が難しい人について、要援護者として名簿を作成することになっているはずですが、進捗状況はいかがでしょうか？	現在、作成作業を進めているところで、民生委員や消防署との名簿共有について、本人同意を取るための準備を進めています。
東日本大震災や熊本地震のような大地震が起きたら柳井市はどうなるのでしょうか？	同じような災害が起これば、同様に困難な状況に陥ります。そのため、日ごろからの地域や家庭での防災意識の向上が重要と考えています。また、被災地へ派遣した職員からは、日ごろの地域コミュニティ活動が盛んなどころほど、復旧、復興がスムーズに進んでいると報告を受けています。そのため、防災や減災に関する地域での活動には、市の危機管理室を通じて積極的に支援していきたいと考えています。
電柱等に設置してある海拔表示箇所をもっと充実させてほしいのですが。	具体的に表示板設置を希望する箇所があれば危機管理室へ相談してください。
地域防災は地域全体で考えなければならないが、自治会に加入していない人がいて困っています。自治会加入を市から呼びかけることはできないのでしょうか？	自治会への加入を市からは強制することはできませんが、地域での防災訓練や防災に関する学習会などの支援はできます。そのような場合には危機管理室に相談してください。
台風等で停電してしまうと、井戸水を汲むことができず日常生活に大きな支障をきたします。そのような場合には、すぐに給水活動してほしいのですが。	断水時にはできるだけ早く給水活動したいのですが、行政の支援が来るまでどう対応するかについては、地域で話し合って何か方策を考えてほしいと思います。
大地震により大津波が発生すると、道路や橋の崩壊等で沿岸部から内陸の避難所への経路の確保が難しくなります。	避難路確保のため、トンネルなどを建設することは現実的ではありません。南海地震の場合には津波到達までに時間がありますので、訓練などを通じて落ち着いて行動しましょう。

市民の方から	市長から
防災無線がよく聞こえないので、もっと増設してほしいのですが。	増設してはいますが、防災無線ですべて伝えるのは困難です。放送があれば何らかの危険性が迫っていることを認識してください。その上で、防災メールや自動応答電話の活用により臨機応変に対応をお願いします。
人口減少により地域活動や自治会活動が難しくなっています。場合によっては自治会の統廃合が必要だと思います。	自治会運営のことで困りごとがあるときは地域づくり推進課へ相談してください。自治会の統廃合については、地域のみなさんでよく話し合っ て進めてください。
高齢のため、粗大ごみを自力で出すのは難しいので、市の回収時にサポートしてもらえるでしょうか？	そのような方を地域内でどのように支え合っていくかがこれからの課題です。地区社協の取り組みなど、地域の方々の役割が大きくなっていくと思います。
地区の花壇の世話をしていますが、高齢のため管理が難しくなっています。花のまちづくりを継続するために、持続可能な仕組みを行政で考えてもらいたいのですが。	現在お世話されている方だけで管理が難しいのであれば、地元のみなさんで話し合い、問題を地域で共有し、解決策を探ってもらうのが理想と考えます。
各指定管理者施設について、議会や委員会を傍聴しても状況が分からず、なぜ多額の税金を注ぎ込まなければいけないのかわかりません。詳しいことを知りたいので、指定管理者施設について情報公開請求したいが可能でしょうか？	指定管理施設は、公共性の高い公的施設を管理するので税金を投入している側面があります。 すでに市のホームページ上で公開されている資料もある一方、情報公開請求しないと見られない資料もあります。知ることは市民の権利ですので、情報公開請求があった場合には、公開可能かどうかの審議も含めて誠実に対応していきます。
空き家バンクへ登録が増えないのは周知が足りないからではないでしょうか？	固定資産税の課税通知書発送時にチラシを同封したり、地元集会などの場で制度を紹介したり、機会あるごとに周知に努めていますが、思うように登録物件は増えていません。空き家バンク登録の推進のため、改めて地域の皆さんにもご協力をお願いします。
広報やないの発行回数は、月1回でよいのではないのでしょうか？	月1回が良いという方もあれば、月2回が良いという人もいて、いろいろな意見があるところです。
パブリック・コメント制度の在り方に問題があると思います。せっかく意見を出しても、市民からの意見は一方通行で、取り上げてもらえません。	市民の方から意見が少ないことも含め、制度が形骸化していると感じることもあります。パブリック・コメント制度の中で意見のやり取りが一方通行になるのは、制度上やむを得ません。
気楽にトークの参加者が少ないように思います。もっと参加者が増えるように、工夫がいるのではないのでしょうか？	市民の方と直接お話しができるのは、たいへん貴重な機会です。ただし、参加者が少ないときもありますので、もっと参加者が増えるよう改善しながら、今後とも継続したいと考えています。
市道の草刈あとのごみの始末はどうすればいいですか？	ボランティア登録すれば、専用の袋がもらえます。まずは、市民生活課へ相談してください。

市民の方から	市長から
<p>農業活性化や耕作放棄地問題を解決するために、各種の支援施策を末端の農家まで周知することが必要と思います。</p>	<p>耕作放棄地問題については、固定資産税の法改正の可能性もあと聞きます。現状の制度についても周知に努めていきます。</p>
<p>他市では、職員に狩猟免許を取得させ鳥獣被害に取り組んでいるところもあると聞きます。柳井市ではいかがでしょうか？</p>	<p>職員の中に狩猟免許を持った者がすでにいます。鳥獣害でお困りのときは、担当部署に相談してください。</p>
<p>地域の伝統文化の保存活動に行政からの支援はないのでしょうか？</p>	<p>単純な補助は難しいですが、夢プランの作成を通じて地域の伝統を保存することを考えることもひとつの手法と考えます。</p>
<p>小学校統廃合についてのどのようにお考えでしょうか？</p>	<p>小学校をなくすことは、地域の「核」となる施設をなくすことと考えています。選択肢を示すこともできますが、まず、地域住民として今後どうしていきたいのか、しっかりと話し合いをして意見の取りまとめをお願いします。</p>
<p>地域を元気にするため、仲間で集まって定期的に話し合いを行っています。この輪を広げていきたいので、行政からアドバイスをいただければと思います。</p>	<p>夢プラン策定を通じて地域活性化を目指している地区もあります。市としてもできるかぎり地域のみなさんのお手伝いをします。</p>
<p>ふるさと納税の状況や用途について教えてください。</p>	<p>昨年度、制度を変更し、返礼品を金額に応じて高価なものに変えるとともに、種類も増やしました。その結果、納税額が約 400 万円から約 1200 万円に増加しました。その用途としては、子どもたちの育成に関する事業や福祉と健康のまちづくりなどがあります。</p>
<p>コンパクトなまちづくりモデル事業は止まったままです。柳井市に魅力がないから企業が来ないのではないのでしょうか？</p>	<p>この事業に関しては、なんとかしたいという思いで努力しているのですが、事業が進んでいないことに責任を感じています。</p>
<p>市内企業の求人数が多いのに、市出身者や市民が柳井市内で働こうとしない傾向にあるのはなぜでしょうか？</p>	<p>市内の働く世代の人口が少なくなっていることが最も大きな要因です。進学や就職で市外に出ていくのが当たり前という感覚の人がこれまででは多かったです。このような意識を変え、どこで暮らすのが幸せかを市民一人一人が見つめ直していかないと状況は変わらないと思います。</p>
<p>移住してきた方は、柳井市にどんな魅力を感じているのでしょうか？</p>	<p>移住される方は、我々が思うほどまちから遠いというイメージはもたれていないようです。海と山があり、都市的な機能もコンパクトにまとまっていると言われます。</p>
<p>市で行っている婚活への取り組みについて教えてほしい。</p>	<p>平成 26 年度より、柳井市、田布施町、平生町、上関町、周防大島町の共同で婚活イベントを実施しています。今年度は、田布施町と上関町と平生町で実施予定です。</p>

市民の方から	市長から
<p>米軍岩国基地の空母艦載機部隊が移設されたら、航空機騒音が今よりひどくなることが予想されます。</p>	<p>艦載機の移設の前後でそれぞれ騒音測定することになっています。航空機騒音のことで何かあれば危機管理室へ相談してください。</p>
<p>市役所へ相談に行くと、あちらこちら「たらいまわし」に合います。窓口では、すぐに対応してもらえないこともあり、職員への対応が冷たく感じます。</p>	<p>不愉快な思いをされたことについてお詫び申し上げます。ご意見につきまして、職員と情報共有して、今後とも窓口対応の改善を図っていきます。</p>